

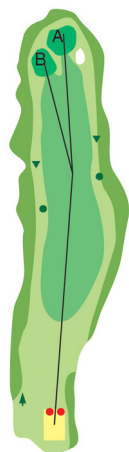


# 富士屋ホテル 仙石ゴルフコース

## In Course

### No.10 PAR4

打ち下しで緩やかに下る PAR4。



BT 389Yard  
RT 363Yard  
難易度 ★★

#### アドバイス

ティーショットが右に行きやすいので注意。狙い所はフェアウェイ左目ですが右からの風が吹く日が多く、要チェック。ゆるやかな打ち下ろしのセカンドショットはグリーンオーバーするとリカバリーが難しい為、手前から攻めること。特に右グリーンの場合は、手前のアンジュレーションに注意。

### No.11 PAR5

左ドッグレッグの PAR5。



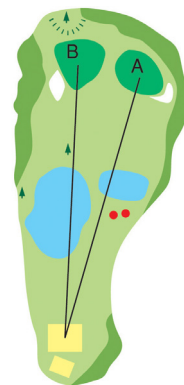
BT 516Yard  
RT 464Yard  
難易度 ★★

#### アドバイス

ティーショットは左サイドに潜むバンカーを避けて、センターよりやや右狙い。セカンドショットはやや左目狙いでコースマネジメント。アプローチはグリーンとグリーンの間にあるガードバンカーに気をつけよう。グリーンは比較的やさしくバーディーチャンス。

### No.12 PAR3

距離感の正確さが要求されるホール。2つ池が連なる PAR3。



BT 197Yard  
RT 154Yard  
難易度 ★

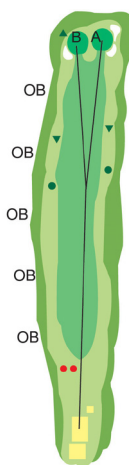
#### アドバイス

グリーンは砲台グリーン。特に右グリーン使用時は左に落とすとパーセーブは難しい。やや打ち上げと風の影響が出やすいホール、やや大きめのクラブ選択が正解。

ニアピン推奨ホール

### No.13 PAR4

距離のある難しい PAR4。



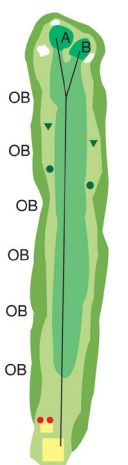
BT 453Yard  
RT 445Yard  
難易度 ★★★

#### アドバイス

距離のある PAR4、ロングヒッターには腕の見せどころ。左サイドの OB は絶対にさげたいところ。セカンド地点左サイドにある大きく成長した樺の樹にも注意。右グリーン使用時は左サイドからのアプローチが難しく、手前から攻めないとパーセーブが難しくなります。ホール全体として、右サイドから攻めましょう。

### No.14 PAR5

ティーショット打ち下ろしの PAR5。



BT 513Yard  
RT 492Yard  
難易度 ★★★

#### アドバイス

ホール全体が緩やかに右傾斜のため、ティーショット、セカンドショット共にやや左サイドから攻める。両グリーン共に奥が浅い為、ピン手前からの狙いがおススメ。

ドラコン推奨ホール

### No.15 PAR4

池越えの左ドッグレッグの PAR4。



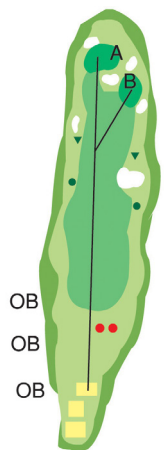
BT 379Yard  
RT 366Yard  
難易度 ★★

#### アドバイス

金時山の眺望がダイナミックなホール。池越えと左ドッグレッグの難易度の高いホールです。ティーショットは右サイドに突き抜けるとパーオンが難しくなり、左サイドの OB は要注意。セカンドショットは、やや大きめのクラブを選択してしっかり打っていくこと。特に右グリーンの場合は、グリーン手前にショートをしたり、グリーン奥からの下りのラインには注意。

### No.16 PAR4

ほぼストレートな短い PAR4。



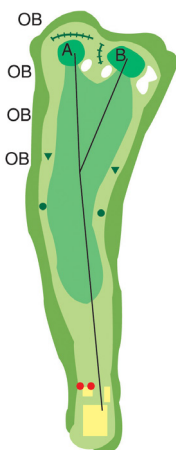
BT 337Yard  
RT 317Yard  
難易度 ★★★★★

#### アドバイス

右サイドのバンカーは絶対に避けて、ティーショットは勇気をもってレイアップ。距離も短くチャンスホールですが、セカンドショットの位置が難易度を大きく左右します。右グリーン使用時は、左サイドからのアプローチが特に難しく、絶対に手前から縦にグリーンを使って狙いたい。左グリーン使用時は、左足下がりアプローチになるとグリーンで止められないためレイアップして平らな位置からのアプローチショットで攻めたい。グリーンまわりのガードバンカーには注意。

### No.17 PAR4

緩やかな上りが続きフェアウェイが広いので、豪快なティーショットが楽しめる PAR4。



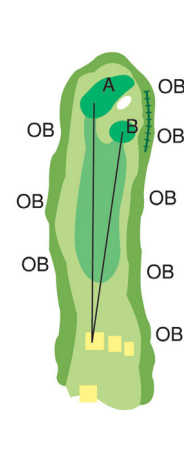
BT 404Yard  
RT 386Yard  
難易度 ★★★★★

#### アドバイス

フェアウェイは左に流れるので第1打は右目狙い。左足あがりのセカンドショットはヒッカケに気をつけて、両グリーン砲台グリーンなのでやや大きめに打っていく。特に右側グリーンの場合は、アンジュレーションのきつい左サイドからのアプローチ・パットに注意。

### No.18 PAR3

打ち上げの PAR3。



BT 204Yard  
RT 153Yard  
難易度 ★★

#### アドバイス

距離感出しにくいので、やや大きめのクラブ選択が良い。左グリーン使用時は、右手前にある大きなバンカーは避けて左サイドから攻めること。右グリーン使用時は、グリーンが小さく右サイドに落としたりパーセーブが難しいため左サイドから奥目が狙い所。